

日本語と英語によるディプロマ・プログラム導入に向けて

主催：国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマ連絡協議会

共催：東京学芸大学

2013年5月28日（火）13：30～16：00 弘済会館

プログラム

- 13：00 （受付開始）
- 13：30 開会の挨拶
東京学芸大学長 村松 泰子
- 13：45 基調講演 I 「グローバル人材育成と国際バカロレア — デュアルランゲージ・ディプロマ・プログラムの創設と今後の展開」
文部科学省大臣官房国際課長 永山 賀久
- 14：15 基調講演 II 「国際バカロレアの世界的な展開と日本語と英語によるデュアルランゲージ・ディプロマ・プログラムに寄せる期待」
国際バカロレアアジア太平洋地域ディレクター Ian Chambers
- 14：45 （休憩）
- 14：55 「国際バカロレア DP 導入のメリット」
関西学院大学千里国際高等部 IB 研究主任・IBDP 社会科教諭
ダッタ・シャミ
- 15：10 「デュアルランゲージ DP 導入に向けた課題」
東京学芸大学国際中等教育学校主幹教諭（理科・生物） 赤羽 寿夫
- 15：25 「国際バカロレア DP と大学への接続」
国際バカロレアアジア太平洋地域日本 大学リエゾンオフィサー
ウェンドフェルト 延子
- 15：40 質疑応答・意見交換
- 16：00 閉会
-